



香川県引田地区における 勉強会の開催

モデルプロジェクト採択地区での勉強会の開催

●第1回勉強会概要 平成19年12月26日（水）

場所：東かがわ市引田地区 讃州井筒屋敷

出席者：四国四県の景観担当者

引田地区のまちづくり活動の関係者のみなさん

東京大学 羽藤准教授（アドバイザー）

- ・参加者全員で**引田地区**を**タウンウォッチング**
- ・各県担当者がタウンウォッチングでの**気づき**と**発見**を発表
- ・気づき、発見された事柄について、**引田地区のまちづくり関係者のみなさんの生の声**を聞く
- ・引田地区でのまちづくりの経過を、「プロセス」「取組（アクション）」「意識」に分類して確認



タウンウォッチングの様子



意見交換会の様子

引田地区タウンウォッチングルート



良いところ

【町並み】



古い建物



軒の揃った家屋



連続する町並み

良いところ

【町並み】



屋根の高さが揃う



町並みに調和した新しい門扉



リズム感のある屋根



調和した建物

良いところ

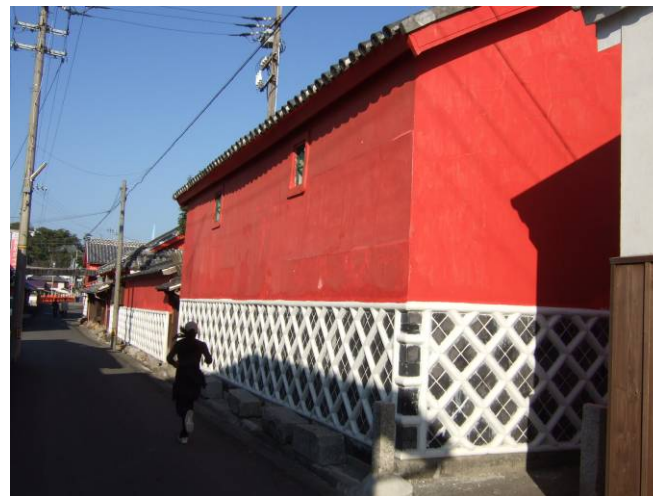
【町並み】



町並みを阻害しない車庫



讃州井筒屋敷



亀菱醤油のべんがら色の建物



亀菱醤油

良いところ

【路地】



アクセントのある小道



亀菱と井筒屋敷に挟まれた路地



海へ続く路地



良いところ

【地域らしい資源】



酒造工場の煙突



醤油工場内部



地区内の寺院



寺院土塀

良いところ

【地域らしい資源】



郵便局を改修した風の港館



町並みギャラリーの展示



建物の説明看板



木の案内板

良いところ

【地域らしい資源】



木目調の自動販売機



木の電柱



駐車場の生垣



駐車場の竹のオブジェ

良いところ

【地域らしい資源】



川と背景の山並み



小海川



港の活気



御幸橋

悪いところ



電柱・電線が目立つ



骨組みがむき出しのひさし



町並みに調和しない看板



ピンク色のひさし

悪いところ



駐車場のとり方に工夫が必要



連続性が失われた町並み



コンクリート塀の通り



公園の空間

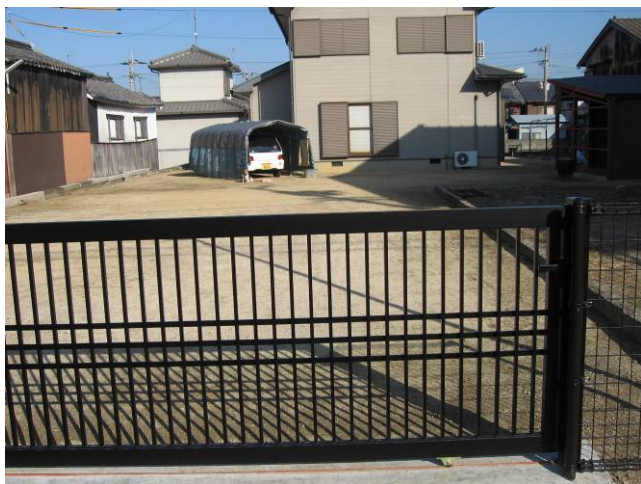
悪いところ



殺風景な空き地



空き地



空き地とフェンス



廃屋と囲い

プロセス・取組・意識の3つの観点で見た 地域の課題

プロセス ～見つける、将来を描く

【地域の現状】

- ・醤油のにおいがよい
- ・シンボリックな煙突
- ・木製の電柱が残る
- ・海へと伸びる路地
- ・川と山の風景



【課題】

- ・地域の住民が昔ながらの地域の良さ・魅力に気づくこと
- ・どこをどの様にするのかを関係者が集まって話し合う

取組 ～役割を決める、仲間を増やす

【地域の現状】

- ・空き家・空き地の増加
- ・取り壊される建物
- ・町並みギャラリーの展示や建物の説明板
- ・公園・駐車場等の公共空間のデザイン性

【課題】

- ・空き地・空き家の活用の際に地核者・所有者との交渉
- ・町並みギャラリーや案内板設置の際に建物所有者への理解、醸成
- ・活動資金の確保

意識 ～違いを知る、楽しさを見つける

【地域の現状】

- ・建物の中を見せる人・隠す人
- ・調和しない看板の存在
- ・町並みの連続性を失うデザインの建物
- ・町並みと調和した新しい建物

【課題】

- ・地域住民1人ひとりの主体性を育てる
- ・外部との交流を通じて地域資源の価値を知る

引田地区でのこれまでの活動

プロセス(見つける、将来を描く)に関して

- 平成11年頃から地域資源を活かした未来づくりの話合いがスタート
- 空き家となった井筒屋敷の保存に向け数名が立ち上がる
- ワークショップ等を繰り返し、地域資源を活かした再生計画を立案
- 合併を機に、有識者の参画を得て、東かがわ「ニューツーリズム」の方針を打ち出す

取組(役割を決める、仲間を増やす)に関して

●東かがわ市ニューツーリズム協会を核とした連携体制

■各種団体

- ・一般住民との窓口
- ・メンバー1人ひとりへの説明・理解・醸成に当る

メンバー

まち並み
保存会
(30名)

メンバー

自治会

メンバー

婦人会

メンバー

農 協
漁 協
商 工 会

- ・イベント等のボランティアに自主的に参加
- ・少しずつ参加者が拡大

活動に際しての対話
/イベントに応じた実行委員会の設置

- ・各団体のリーダーが参加して、イベント毎に実行委員会を設置

■NPO

- ・各種活動の事務局
- ・広報
- ・行政とのパイプ役
- ・井筒屋敷での収益事業の展開

東かがわ市ニューツーリズム協会

- ・地域の「顔」である理事長の存在
- ・事務局長は、東かがわ市より出向

東かがわ市

スタッフ派遣
活動補助

予算
要望

■行政

- ・予算確保
- ・活動支援

指導
活動補助

香 川 県

- ・東かがわ市のニューツーリズムを施策として明確に位置付け

意識(違いを知る、楽しさを見つける)に関して

- 合併後3年間途絶えていた花火大会(風の港まつり)を手づくりで復活させるため、地域住民1人ひとりへの協力を要請



花火大会の成功により確かな意識の高揚

- 平成15年当時5名程度でスタートした引田ひなまつりの戦略的広報により、参画者が拡大



平成18年の第4回ひなまつりには観光バスがくる程に。
出展者は100軒を超える。

- 何かアクションをおこす時には、まず参加してほしい人1人ひとりと話をし、納得してもらった上で会議を開催する